

「全国旅行支援（HOKKAIDO LOVE！割）」の実施に関する意見

○ 有識者・専門家等の意見

- 異論はありません。適切に実施願います。
- 道の制度設計について、異論はございません。
- 特に異論ありません。コロナの感染が再拡大する場合は、速やかにご対応を宜しく願います。
- 特に意見なし。
- 長引くコロナ禍にあって、疲弊した地域の観光関連事業者の経営を支援するため、道内外からの観光需要を喚起するため、国の「全国旅行支援」を積極的かつ効果的に活用して頂きたい。
- コロナ禍に加えて、ウクライナ情勢・円安による燃料費・原材料費高騰等、「食と観光」を基幹産業とする北海道経済は長期にわたり何重もの打撃にさらされており、そうした中、「切れ目のない需要喚起策」は極めて重要である。国の実施方針を踏まえ、今般、「全国旅行支援（HOKKAIDO LOVE！割）」を道として開始することは歓迎する。

他の都道府県においても同じタイミングで同様の制度が開始される中、道内の観光・宿泊・飲食・交通事業者に対する支援効果を高めることが重要であり、道内外の多くの国民に「HOKKAIDO LOVE！割」を活用いただけるよう、道としても積極的に道内外にPRしていただきたい。

また、今回の「全国旅行支援」は12月20日までとされているが、特に北海道の場合は閑散期となる冬の需要喚起が重要であり、12月21日以降も含めて、インバウンド需要が本格的に回復されるまでの間は「全国旅行支援」の継続等の「切れ目のない需要喚起策」を講じていただくよう、国に求め、また、道としても対応いただきたい。

特に、「全国旅行支援」の開始時期が当初より大幅に遅れたため、政府予算が執行残になる可能性もあり、その際は限られた需要喚起の財政資源を有効に活用する観点から、当該予算を早期に都道府県に配分するよう求めていただきたい。

一方で、観光・宿泊・飲食・交通などの業種において人手不足が深刻化しており、現状でも人手不足から空室を作らざるをえないホテルもあるとの声も聞いている。今後、国内外での回復が想定される旅行需要を最大限吸収することは重要であり、観光部局のみならず、道庁を挙げて、人手不足対策に取り組んでいただきたい。